

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 62
JIROZAEMON ITO
MATSUZAKAYA DEPT STORE
MINAMIOTSU-DORI, NAKA-KU, NAGOYA, JAPAN



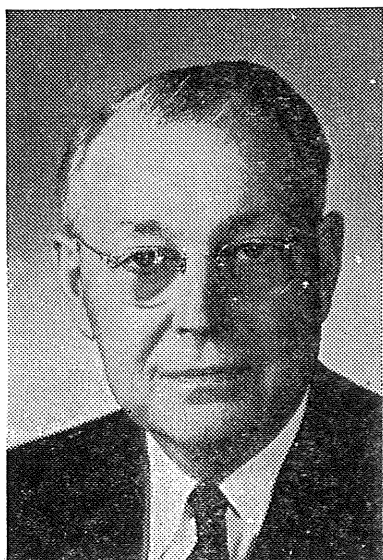
NO. 8. (DEC. 15 1955)

第八信 (昭和30年12月15日)

第六十二区ロータリークラブ

会長並ニ幹事殿

御参考



A. Z. Baker

国際ロータリー 第62区ガバナー

伊藤次郎在東門

ベーカー会長一行来日！

12月13日～20日

Welcome President A. Z. and Cornelia Baker to Japan !

小松第60区ガバナーと三輪東京R.C.会長連名で御案内の通り、ベーカー会長歓迎全国ミーティングは15日午後4時から東京常国ホテルで開催されます。各ガバナーの歓迎の辞の他に、各地区を代表して一名宛、約10分間の報告があります。当62区からは名古屋R.C.の盛田秀平君をわづらはし御報告頂くことになりました。

同時刻別室にて夫人方によつてベーカー夫人歓迎の為、茶の湯・生花等の実演が計画されております。午後5時半よりリセプション引続いて晩餐会が催されます。全国より多数

のロータリアンが参集してベーカー会長一行を心から歓迎申し上げたいと思います。何分にも御滞留期日が少いため各地を巡り多数ロータリアンと御懇談願うことが困難であります。倅い14日(水)は東京R.C.例会に列席されてから箱根に向はれ、宮ノ下の「富士屋ホテル」に御泊りになり、同ホテルで各ガバナー及びガバナーノミニー一同相会して“a very informal dinner”を共にする事になりましたので、当地区と致しましては絶好の機会と存じ近隣の18クラブにも御参会の御案内を差上げた次第です。年末御多忙中にも不拘

DEVELOP OUR RESOURCES OUR AIMS for 1955-56

18名のロータリアン（内家族2名）が参加されます。

又20日（火）夜羽田から帰国される前に横浜R.C.の例会にも御列席の上親しく御挨拶されますので、近接クラブは勿論その頃御上京のロータリアンで御都合のつく方は奮つて御出席下さる様、御すすめ致します。

○ チャーターナイト (Charter Nights)

11月から12月にかけて当地区でも次の三つのクラブのチャーター伝達式が盛大に挙行されました。

吉原：11月13日 於 吉原市今泉小学校
横浜東：11月19日 於 神奈川県立音楽堂
熱海：12月6日 於 熱海市メシヤ会館
参会者も夫々130名、350名、800名と多数にのぼり、新クラブの前途を心から祝福致しました。各クラブのチャーター・メンバーは勿論、柳瀬前ガバナーを始め特別代表岡野豪夫君（沼津R.C.）李家孝君（横浜R.C.）等スポンサークラブの各位もさぞかし御満足のことと存じますが、皆様の御骨折に対し茲に深甚なる敬意を表する次第です。尚チャーターナイトは飽く迄祝賀の式典でありますから、本来ならば「正式に発表された都市連合会」と解する事は出来ませんが、日本では今の所メイクアップの対象として容認されております。沼津クラブから御問合せがありましたので念の為申し添えます。

○ インターシティ・フオラム (Intercity Forum)

先月のガバナー月報でも御願申し上げました通り、来年は是非各ブロック毎のインターシティ・フオラムを順次開催して頂き度く、スポンサークラブは早目に開催日時・場所・リーダー派遣の必要の有無等計画の概要を当方迄御連絡下さい。公式訪問日程の関係もありますから（地区協議会は4月20日・21日の

予定です）。

どうか各クラブにおかれましては適宜御相談の上、県別若しくは適当な範囲内で最も都合のよい計画をもたれる様希望します。

去る11月11日（金）福井県武生市公会堂で開催された北陸三県インターシティー・ミーテングの概要を参考迄に御報告申し上げます。

ホストクラブ：武生ロータリークラブ

参会者：魚津・富山・高岡・礪波・金沢・福井・武生の7クラブ、67名

ガバナー：出席予定の石川ガバナー健康上の都合で欠席、絹川京都R.C.会長代理出席

会費：¥ 1,000

プログラム概要：午前10時半から登録。菊人形見物・昼食を共にしてから午後1時開会。四大奉仕部門の外に青少年奉仕・エキステーションを議題に各部門に就き約30分ずつ協議。4時半閉会。晚餐を共にして5時半散会。

ガバナー代理絹川会長の講評並に感想：

この会合はインターシティー・ミーテングとして他クラブ会員との親睦を増進することが目的であり、又研究協議を行う点に就てインターシティ・フオラムの性格も持っている。この二つの目的を達する様に仕組まれロータリー発展の上に非常に有効であつたと思う。併しインターシティ・フオラムと重複して会員に過重の負担をかけはしないだろうか。又毎回各部門を総なめに研究する為、どれもこれも時間が不足して中途半端になる。どれか一部門に重点を置いて研究討議し他の

部門は軽く扱う様にしたらどんなものだろうか。以上

○ クラブ・フォーラムの開催に就て (About the Club Forum)

11月17日附でパトソン東洋部長から各クラブ会長宛に送られた手紙は既に御覧になったことと思いますが、クラブ・フォーラムに関する示唆が述べられております。即ち

- (1) フォラムは夕方等寛いだ気分誰でもが出席出来る時を選ぶべき事。
- (2) ロータリーに関する情報・教育の手段として、クラブ・フォーラムや “Buzz” プログラム等は最も効果的である。
- (3) 例えば四大奉仕部門毎に、別々に開催すること。
- (4) 会長は出来るだけフォーラムの計画を理事会にはかり、夫々のフォーラムを司会するに最適なモデレーターの人選に務めること。
- (5) 同封の “The Manual for Leader” は有効な資料である。
- (6) クラブ・フォーラムの成功はベーカー会長の「吾等の目標」第一項目を達成する有力な要因となる。

etc.

どうか各クラブ毎にフォーラムを計画されたら、ベーカー会長宛に実施日、興味ある特別のプラン等を御報告願いたいと希望しております。

○ 1956年度の国際大会・協議会 並に研究会 (1956 R. I. Convention, Assembly and Rotary Institute)

来年度の国際年次大会は6月3日から7日迄米国フィラデルフィアで開催され、前日即ち6月2日には同市で規定審議会が開かれます。

それに先立ち国際協議会が例年通りレーク・プラシッドで5月24日から31日迄行はれることになっておりますが、同時にR. I. の新旧役員合同の Rotary institute がレークプラシッドで開催されます。

このロータリー研究会はロータリー活動計画並に運営問題に関する非公式な討論研究会であり、既に討論会提案の議題を検討する為に特別委員がベーカー会長から任命されました。

○ 「よき市民たる十ヶ条」 ("Ten Marks of A Good Citizen")

A. Z. ベーカー会長は「吾々の目標」の第三番目の手段として「吾々の住む社会に於てロータリーを實踐する事により、善隣友好という資源を活用伸展出来る」ことを示唆されましたが、その具体的手段として金沢の地区大会に於ても御紹介申し上げた「よき市民たる十ヶ条」というパンフレットの御活用をおすすめします。之はロータリアンにとつて興味ある文献であるのみならず、交通違反を犯した人・新に選挙権を獲得した人・陪審員・地方諸官庁官公吏・議員等に読まれて大変役に立つ条項が含まれております。或るクラブでは高等学校や大学に社会科研究資料としてこのパンフレットを寄贈し、又選挙棄権防止委員会を通じて一般に配布した結果、非常に喜ばれたそうです。

ロータリアンもロータリアンでない人々も「よき市民たることはすべての社会人に共通する第一義の要務であること」を再認識すべきでありましょう。100冊単位でR. I. 本部事務局に御請求下さい。費用は100冊につき弗4 (¥1,440) です。

○ 青少年週間 (Boys and Girls Week)

社会活動の週間行事として青少年週間がと

り上げられますが、ロータリークラブが援助し支持する場合は、青少年自身が計画し実施する様、御指導下さい。換言すればロータリークラブは青少年の為にではなく、青少年と共に計画される事が肝要です。この青少年週間の期日に就ては特定の希望は申し上げません。その土地土地の事情に応じ最も適当な時期を選んで発起されたら結構と存じます。参考文献として「青少年週間」(“Boys and Girls Week”, Paper No. 660) がありますから、R.I.本部事務局に御請求下さい(無料)。

○ クラブ会長・幹事宛の「ニュース」 No. 6 (From “NEWS” No.6)

(1) Attendance Credit for Visiting Rotarians

所属クラブに報告さるべき出席通知が遅れて困るという不平を時々ききます。出席通知を直ぐ出さなかつたり、宛先が間違っていたりする為と思はれます。メイク・アップの通知は例会直後ビジターの所属クラブへ通知すれば、クラブ幹事は非常に助かる訳です。

各クラブの会長も「旅行する会員は念の為電報若しくは葉書で御自身の出席報告をされたいことを希望する」旨今一度御伝達下さい。

(2) 1957 Convention

再来年度のロータリー国際大会は5月19日前後の一週間に亘りスイスで開催されることになりました。

大会委員並にホストクラブの主要メンバーは既に詳細打合の為、スイスで会合しました。

(3) Rotary Today

11月22日現在(本年7月1日以後30ヶ国に102クラブ誕生)

クラブ数..... 8,877

会員数.....420,000名

国家数..... 93ヶ国

○ スペイン氏寄金の使途に就て

(Suggestions on how to use

Mr. Frank E. Spain's Contribution)

スペイン夫妻が年次地区大会出席の為日本を訪問された記念に、各地区宛一万円ずつのポケット・マネーを寄附されましたことは既に御紹介申し上げましたが、この使途に関しては夫々のガバナーに一任されております。フランクさんは Essay Contest (懸賞論文募集) にでも使つて頂いたらと仰言つてみえましたが、各クラブにおかれましても氏の御意図に副う最も適切な方策に就て提案がございましたら、サジェストして頂き度く、その具体的方法を御知らせ願えれば幸甚に存じます。

○ ビクトリア・ロータリークラブ

からの手紙

(A Letter from Rotary Club, Victoria)

南米ベネネゼラのビクトリア・ロータリークラブから各クラブ宛スペイン語の手紙が参つてあると思いますが、それに依りますと、図書館建設の為世界各国のロータリークラブから一冊でも結構故、書物を送つて頂きたいという事です。図書の内容は必ずしもロータリーに関係しなくても、その国或はその地方の思想を紹介する代表的作品であればよいそうです。送り先は次の通りです。

Rotary Club de La Victoria

La Victoria, Aragua, Venezuela, S. A.

○ 半期報告の提出

(Semi-annual Report)

1月は半期報告と払込の月です。

各記各項を忘れぬ様御注意下さい。

(1) 半期報告(1月1日現在の会員数)

(2) 本部分担金払込(1人当り¥1,080)

(3) 雑誌 Rotarian 購読部数と購読料払込(@¥450)

DEVELOP OUR RESOURCES OUR AIMS for 1955-56

(4) 地区資金の払込 (@¥300)

(5) 雑誌ロータリーの友購読料払込
(@¥600)

以上の報告先・払込先がR.I.本部、Fiscal agent (東京・小林雅一氏)、ガバナー事務所、地区資金委員 (名古屋・盛田秀平氏)、東京ロータリーの友編集事務所と5ヶ所に分れますから間違えない様にガバナー月報 No. 1と幹事報告事務カレンダーを再読して御処理をお願いします。

7月1日現在の上半期報告が期日迄に提出されず、又支払手続が遅れて小林フィスカル・イベントから督促をうけたクラブもありましたが、御注意願います。

半期報告の用紙 (英文橙色) は

- (1) R.I. 本部用 (2) 小林F・A用
(3) 地区ガバナー用 (4) 貴クラブ用

の4部であります。用紙のないクラブはR.I.本部宛 (当ガバナー事務所にも若干スペアあり) 御請求下さい。

尙英文ロータリアン誌の予約購読はアメリカ合衆国及びカナダの加盟クラブに限つて会員資格の一に加えられており、我国では必ずしも義務づけられてはおりませんが、出来るだけ全会員が購読されることを期待し且つ希望致します。

○ ロータリー財団奨学資金寄附

(Contribution to the Rotary Foundation Fund)

チャーターナイトを挙行された吉原・横浜東・熱海の各R.C.から夫々ロータリー奨学基金100%の贈呈にあづかりました。本年中に1会員当り弗1の拠出がありました、クラブは名古屋・津島・半田の3クラブでした。御協力に対し厚く感謝致します。

R. C.	拠 金 額	メンバー数	@ 10弗
吉 原	¥111,600	31	¥3,600
横浜東	108,000	30	"
熱 海	90,000	25	"
清 水	36,000	10	"
豊 橋	3,600	1	"
横須賀	3,600	1	"

○ クラブ公式訪問 (Official Visits)

小生去る7月ガバナー就任以後、本年中に出来るだけ全クラブの公式訪問を終了したい希望で御協力頂きましたが、金沢に於ける地区大会、チャーター・ナイト或はベーカー会長来日等のスケジュールの関係上、今日迄やつと北陸方面、岐阜地区、伊勢路、東海道の25クラブの訪問を済ませて頂きました。来年は吉原以東の9クラブと、北陸に新設された3クラブと併せて12クラブ (更に尾西・高山両仮クラブを加えると15クラブ) の Official Visit が残されております。来年1月は小生都合に依り訪問出来ませんが、2月以後順次歴訪させて頂きます。

2月の公式訪問の予定は次の通りです。

クラブ名	クラブ協議会	例会出席
吉 原	2月2日(木)午後	全日 夕方
沼 津	2月3日(金)午後	全日 夕方
熱 海	2月4日(土)午後	全日 夕方

アセンブリイと例会を1日で済ませる為例会時間を夕食前後に御変更頂きますが宜しく御願います。

○ 12月31日の例会に就て

(Regular Meeting on Dec. 31)

今年の大晦日は土曜日に当たりますから、土曜日を例会とする熱海・蒲郡・一宮・小田原の各クラブは、今一度昨年12月のガバナー月

報で柳瀬前ガバナーが御紹介された注意事項を再読されて適当な御処置をとられる様希望します。毎年起ることであり、新設クラブもありますから念の為御注意申し上げます。大晦日は国の休日でない限り、例会を取消すことは出来ません。従つて該当のクラブは平常通り例会を御開きになるか、又は例会をその週に繰上げられるよう御勧め致します。

○ 年末の御挨拶

(Wishing You All a Merry X'mas
and a Happy New Year)

昭和30年も将に暮れんとしております。この半年間私によせられましたロータリアン各位の御厚誼に深く感謝申し上げ、皆様が御健康で夫々よきXマスと新春を御迎え遊ばされんことを御祈りします。

第62区1955年11月分出席率表

今月 順位	クラブ名	例会数	会員数	増 減 比 較		出席率
				対本年 7 月	対前年 11月	
1	横 須 賀	4	40	=	+ 6	100%
2	高 岡	4	33	=	+ 2	100
3	津 島	4	26	+ 3	+ 4	100
4	蒲 郡	5	23	=	=	98.6
5	岡 崎	5	35	=	+ 3	98.6
6	熱 海	6	25	+ 3	+25	98.0
7	沼 津	4	48	+ 1	+ 3	97.9
8	名古屋西	3	48	+ 4	+ 8	97.9
9	川 崎	4	44	+ 2	+ 4	97.8
10	藤 沢	5	26	+ 1	- 1	97.1
11	四 日 市	3	43	=	+ 6	96.1
12	豊 橋	3	41	- 2	+ 2	96.0
13	伊 勢	5	31	- 2	+ 3	95.8
14	松 阪	4	36	+ 2	+ 2	95.2
15	浜 松	5	42	- 1	+ 3	94.3
16	礪 波	4	26	+26	+26	94.2
17	横浜東	4	30	+ 3	+30	94.2
18	富 山	5	44	+ 1	+ 5	94.1
19	岐 阜	4	45	=	+ 6	93.9
20	上 野	5	31	+ 1	+ 3	92.9

今月 順位	クラブ名	例会数	会員数	増 減 比 較		出席率
				対本年 7 月	対前年 11月	
21	津	4	37	+ 3	=	92.6
22	一 宮	4	33	=	+ 4	92.4
.....平均出席率.....						92.2
23	桑 名	4	34	+ 1	+ 2	91.9
24	金 沢	4	70	+12	+18	91.8
25	吉 原	3	31	+ 7	+31	91.4
26	甲 府	4	35	+ 3	+ 3	90.7
27	名 古 屋	5	109	- 1	+15	90.4
28	横 浜	5	88	+ 7	+ 9	90.2
29	大 垣	4	34	+ 1	+ 1	89.0
30	刈 谷	4	27	- 1	+ 2	88.9
31	静 岡	4	42	- 3	+ 2	88.2
32	小 田 原	4	30	- 1	+ 1	87.8
33	半 田	3	29	- 2	- 3	83.9
34	清 水	5	36	- 2	+ 1	83.3
35	魚 津	4	20	=	+20	78.8
36	七 尾	5	25	+25	+25	73.6
37	小 松	4	26	+26	+26	73.1
合 計		—	1,423	+117	+293	3,410.6